令和2年度事業報告

社会福祉法人誠和会 法人本部

1. 法人内諸会議の開催

(ア) 理事会

4月(書面)、6月、9月(書面)、12月、3月の合計5回開催しました。(庶務概況参照)

(イ) 監事監査会

令和2年6月5日(金)に開催し、吉田監事、有田監事より監査を受けました。(庶務概況参照)

(ウ) 評議員会の開催

6月(定時)、12月(臨時)の合計2回開催しました。(庶務概況参照)

(エ) 評議員選任・解任委員会の開催

評議員選任、解任の事案はなく、開催はありませんでした。

(オ) 苦情解決第三者委員会の開催

令和3年3月18日(木)に定例委員会を行い、6つの施設(今年度から放課後児童クラブふたば学級も含む)とも重大な苦情はなかったことを報告しました。(庶務概況参照)

2. 施設間諸会議の開催

(ア) 園長会議

毎月1回ずつ、合計12回開催し、各施設の運営についての方向性を議論し、情報共有を行いました。

(イ) 企画調整会議

毎月1回ずつ、合計12回開催し、職員研修等の企画立案、採用活動のための情報共有を行いました。

(ウ) 主任会議

毎月1回ずつ、合計11回(※)開催し、保育・教育内容の方向性を議論し、情報共有を行いました。また、今年度から保健衛生分野の実践、広報、啓発等についても取り上げ、法人としての「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を策定しました。

(※) 5月は、新型コロナウイルス感染症対策として、実施を見合わせました。

(工) 運動担当者会議

毎月 1 回ずつ合計 11 回 (※) 開催し、各種運動・体育関連保育の指導計画の立案、評価、反省を 行いました。また、法人内保育施設での合同運動教室(例年のサッカー大会の代替行事)を企画、立案 し、実施しました。

(※) 5月は、新型コロナウイルス感染症対策として、実施を見合わせました。

(オ) 看護師会議

構成メンバーとなる看護師のうち、一部職員の退職もあり、会議体として成立しなくなったため、 開催はありませんでした。ただし、会議の目的であった保健衛生分野の実践、広報、啓発等については 主任会議に移管し、看護師も参画の上、前述のとおり法人としての「新型コロナウイルス感染症対応 マニュアル」を策定しました。

(カ) 調理担当者会議

毎月 1 回ずつ、合計 11 回 (※) 開催し、各施設の給食業務全般についての方向性を議論し、情報共有を行いました。

(※) 5月は、新型コロナウイルス感染症対策として、実施を見合わせました。

(キ) 事務担当者会議

毎月1回ずつ、合計12回開催し、事務連絡、実務に関する情報共有、理事会、評議員会の準備等を 行いました。

(ク) 合同職員会

新型コロナウイルス感染症対策として、今年度は実施を見合わせました。

3. 職員研修の実施

(ア) 職員の各種技能の向上のための研修

以下の研修を企画、実施しました。

・「造形活動研修会」(上府保育園のみ1回実施)

講師 : 中木 秀成 先生 … (株)安佐プレイルーム

各施設で年 2 回計画していましたが、新型コロナウイルス感染症対策もあり、上府保育園で開催した 1 回を除いて、残りの実施は見合わせました。

・「AED 救急法講習会」(各施設)

講師 : (株) ALSOK より派遣

(イ) 行政よりの支援を受けての研修

各施設すべてで人権研修会を受講し、浜田市教育委員会の専任講師より講演をいただきました。

4. 法人の企画立案能力の強化

- (ア) 新規事業の開拓
 - ① 令和元年度に引き続き、「放課後児童クラブふたば学級」の受託に向けた準備を行い、令和 2 年 10 月 1 日より運営を開始しました。
 - ・令和2年4月~9月 児童との関係構築のため、運営中のふたば学級に定期的に訪問
 - ・令和2年8月~9月 開設場所となる旧・みなと子ども園別館の改修工事を実施
 - ・令和2年9月26日(土) 原井小学校体育館2階にあった教室から、上記改修工事の終わった 旧・みなと子ども園別館へ引っ越し
 - ・令和2年10月1日(木) 「放課後児童クラブふたば学級」として、当法人での運営を開始

(イ) 人材確保の強化

- ① 職員の採用に向けた広報活動、採用選考を実施しました。また、新人職員へのヒアリング、中堅 職員へのアンケート調査等を基に、職員が定着するためのサポートに取り組みました。
- ② 県社協福祉人材センター主催の就職フェア、就職相談会については、新型コロナウイルス感染症対策として中止になったものもあり、今年度の参加はありませんでした。
- ③ 高校生を対象とした地元企業セミナーに参加し、保育施設の現状や将来の就職に向けた進路について説明しました。

- ・令和2年7月3日(金) 「浜商のための地元企業セミナー」(浜田商業高校)
- ④ 中学生を対象とした地元企業セミナーに参加し、保育施設の紹介や働く職員の仕事紹介をしました。 ・令和3年2月10日(水) 「ジョブカフェ in 弥栄中」(弥栄中学校)
- ⑤ 令和2年度に卒業生の見込まれる近隣養成校を訪問し、求人資料を配布、採用に向けた説明を実施 しました。
 - · 令和 2 年 7 月 1 日 (水) 鳥取短期大学 (鳥取県倉吉市)
- ⑥ ハローワーク、県社協福祉人材センター、島根県西部県民センター、ジョブカフェしまね、 浜田江津地区雇用推進協議会等が主催する各種就職フォーラム、セミナー、求人活動に参加しました。
 - ・令和2年9月28日(月) 企業セミナー及び意見交換会、見学会、ミニ体験会(いわみーる)
 - ・令和2年11月11日(水) 「人材確保セミナー」(浜田合同庁舎)
 - ・令和2年11月25日(水) 「石見を盛り上げよう!四者フォーラム」(浜田合同庁舎)
 - ・令和2年12月8日(火) 「しまね働く女性応援塾2020 向上セミナー」(zoom)
- ⑨ ハローワーク、県社協福祉人材センターへの求人票を都度更新し、常に最新の状態にしました。
- ⑩ 保育士養成校の保育実習を積極的に受け入れました。
 - ・みなと子ども園 … 3名・ながさわ子ども園 … 1名・上府保育園 … 1名
 - ・こくふ子ども園 … 1名受け入れの予定があったが、新型コロナウイルス感染症対策として中止
- ① 以下の通り、島根県主催の子育て支援員研修に協力すると共に、子育て支援員の情報収集、採用に 取り組みました。
 - ・令和 2 年 9 月 5 日 (土) 「地域保育コース」において、子育て支援員の働く現状、保育施設の 現状を講義(浜田合同庁舎)

講師として出講 … 森脇理事長、杉本理事

- … 例年、保育施設実習(2日間)の受け入れを行いますが、今年度は新型コロナウイルス感染症 対策として受け入れを見合わせました。
- ② 特定地域づくり事業協同組合「Biz. Coop. はまだ」(※)の立ち上げに参画し、令和 3 年度から職員 2 名の派遣を受けることになりました。
- (※)音楽関係の学校を卒業した人を、まずは放課後児童クラブや地域子育で支援拠点事業、いずれは保育所で受け入れ、その音楽の教養やプレイヤーとしてのスキルを保育、教育に活用してもらう、人材確保の取り組みです。派遣される職員に保育士資格を持つ人はいませんが、児童福祉の分野に興味を持つ人たちが集まり、中には中学校・高校の教員免許は持っている人もいます。既存の職員に対しても、こうした人材と積極的に関わりを持つことで、保育に音楽の要素をより取り入れてみる、自身の音楽のスキルを向上させる等、よい影響が見込めます。
- (ウ) インターネットを活用した業務改善の推進
 - ① 保育管理システムの活用

昨年度に引き続き、保育担当職員の保育管理システムへの習熟、これまで利用していない機能の活用 を進めました。

② 登降園管理システムの導入

みなと子ども園、あさひ子ども園に引き続き、こくふ子ども園にも登降園管理システムを導入し(※)、

出欠席、登降園時間管理の効率化を図りました。

- (※) 令和元年10月より試験導入していましたが、令和2年4月より本運用を開始しました。
- ③ ホームページの活用

5 つの施設毎に適宜ホームページの情報を更新し、保育内容について幅広く情報発信を行いました。 また、令和2年10月1日に運営を開始した「放課後児童クラブふたば学級」について、ホームページ の立ち上げを行いました。

④ 保護者への連絡体制の強化

5 つの施設毎に、メール送信システム「J モバイル」や保育支援システム「キッズリー」の連絡帳機能を活用し、保護者への重要な連絡を確実に伝えることができるよう取り組みました。また、保育内容に対する保護者への関心が高まるように、必要に応じてホームページへの誘導を行いました。

(エ) 職員の福利厚生の向上

新型コロナウイルス感染症対策として、今年度は職員旅行や各種レクリエーションの企画開催、外部 団体が主催するレクリエーションへの参加は見合わせました。

5. 法人の事務管理能力の強化

- (ア) 事務体制の強化
 - ① 会計業務について、令和2年10月1日から運営を開始した「放課後児童クラブふたば学級」へのサービス区分の対応、また、新型コロナウイルス感染症対策としての各種補助事業に対応できる業務体制の構築に努めました。なお、令和2年度も引き続き、施設毎に担当の事務職員を配置し、会計業務、事務処理に当たりました。
 - ② 導入から一定期間が過ぎ、動作が不安定になっていたパソコンを順次更新し、事務処理が滞ることがないように環境を維持し、セキュリティーを向上させました。また、これまで各パソコンに分散して保管されていたファイルを一括で保管するため、本部に NAS (Network Attached Storage; ネットワーク HDD) を導入し、データの整理に着手しました。
 - ⑤ 内部監査について監査担当者を指名し、以下の通り監査を実施しました。
 - ・令和2年6月12日(金) ・・ 令和元年度後期分

(イ) 人事管理

みかさ総合法律事務所(福岡市)の井上健二弁護士と連絡を密にし、職員の労務管理について適宜相談 し、指導、助言をいただきました。なお、例年実施している弁護士事務所への直接訪問、面談は、新型 コロナウイルス感染症対策として、今年度は実施しませんでした。

(ウ) 会計管理

桑原令税理士事務所より保田秀則氏をお招きし、4月より毎月1回、各施設の会計担当者立ち合いの下、 外部監査、会計に関する指導をいただきました。(庶務概況参照)

(エ) 資産管理

本部及び各施設の施設整備、物品購入に附随して発生する資産管理を定期的に実施しました。

(各施設事業報告、本報告6項参照)

(オ) 財務基盤の強化

職員の確保と園児の受け入れ拡大、施設の認定こども園化による収益力強化により、法人全体として 支払資金残高(緊急支払い能力)を維持しつつ、積立資産を積み増すことができました。(計算書類参照) (カ) リスクマネージメント

みかさ総合法律事務所(福岡市)の井上健二弁護士と連絡を密にし、クレーム対策、保護者対応等について適宜相談し、指導をいただきました。なお、例年実施している弁護士事務所への直接訪問、面談は、新型コロナウイルス感染症対策として、今年度は実施しませんでした。

- (キ) 広報活動及び情報公開、情報収集活動
 - ① 浜田市の運営する U・I ターン者向け企業紹介サイト「働こう@浜田」に、引き続き企業情報を 掲載しました。
 - ② 石見交通(株)の路線バスの車体後部(主に後続車から見える位置)に、バス路線沿線にある施設の 広告ステッカーを掲載しました。

No. 766、No. 768 (主に市内循環線、瀬戸ヶ島線で運用) →みなと子ども園、ながさわ子ども園 No. 765、No. 770 (主に周布江津線、有福線で運用) →こくふ子ども園、上府保育園

③ 地元のサッカーチーム「ベルガロッソ浜田」に協賛し、施設の名前を入れた応援のぼりを試合のときに掲出してもらいました。

Official 応援のぼり→みなと子ども園、ながさわ子ども園、こくふ子ども園

- ④ (株)ダスコンが管理する浜田市役所本庁舎(1 階子育て支援課側入口)の玄関マットに、施設の 名前と電話番号を入れたデザイン(※)を掲出してもらいました。
 - (※)「みなと子ども園・ながさわ子ども園・ふたば学級」と「こくふ子ども園・上府保育園・ あさひ子ども園」のマットを、2週間毎に交換してもらいます(掲出中にもう1枚は洗浄)。
- ⑤ 当法人ホームページにて、毎年度の現況報告書、計算書類等、公開が必要とされる情報の公開に 努めました(※)。また、令和2年10月1日より運営を開始した「放課後児童クラブふたば学級」に ついても施設専用のホームページを立ち上げ、日常生活の様子や行事の様子を掲載しました。
 - (※) WAM ネットの「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」にある、当法人の情報開示 ページへのリンクを貼っています。
- ⑥ 法人運営に関する研修会等への参加

以下の説明会、研修会に参加し、法人運営に関する情報収集を行いました。

- ・令和2年12月17日(木) 県社協主催「社会福祉法人会計実務研修(上級コース)」(いわみーる) 参加者 … 森脇事務局長、松田事務局次長
- ・令和2年12月18日(金) 県社協主催「社会福祉法人監事研修会」(いわみーる)

参加者 … 吉田監事、濱田監事

6. 新規事業・施設整備

(ア) 長沢保育園の認定こども園化

保育所型認定こども園「認定こども園ながさわ子ども園」として、令和2年4月1日より運営を開始

しました。また、それに伴う看板の掛け替え等、必要な工事も行いました。 (庶務概況参照)

(イ) ながさわ子ども園への高圧受電設備の導入

高圧受電設備(キュービクル)の設置工事を行い、電力容量の拡充(※)を図りました。

(※) この工事により、例えば、空調機を従来の GHP (ガスエアコン) から EHP (電気式エアコン) に 置き換えることが可能となり、住宅地という立地において空調機室外機の騒音を軽減する取り組み も可能となります。

(ウ) 本部事務所の移転

後述の放課後児童健全育成事業の園舎改修に併せ、本部事務所を旧・みなと子ども園別館3階に移転 し、令和2年7月6日より運用を開始しました。

(エ) みなと子ども園の園舎増築、園庭整備

令和元年度より継続中の園舎改築工事(園庭・駐車場整備を含む)が令和2年8月20日で完了し、新しい園舎、園庭、駐車場の運用を開始しました。

(庶務概況参照)

(オ) みなと子ども園での放課後児童健全育成事業の開始

浜田市からの事業の受託に向け、園舎として使用する旧・みなと子ども園別館の改修工事を行った上で、令和2年10月1日より当法人「放課後児童クラブふたば学級」として運営を開始しました。

(庶務概況参照)

(カ) 特定地域づくり事業協同組合「Biz. Coop. はまだ」の立ち上げ

令和2年11月8日(※)に、一般社団法人石見音楽文化振興会と当法人、社会福祉法人日脚保育園、株式会社サンフラワーズの4法人にて、「Biz. Coop. はまだ」を立ち上げました。令和3年度より、派遣職員2名を、主に放課後児童クラブと地域子育て支援拠点事業にて受け入れる予定です。

- (※) 令和2年11月8日 設立総会/令和2年12月10日 登記/令和3年1月12日 派遣業の認可 (本報告4項参照)
- (キ) みなと子ども園の土地購入

隣接する土地と、その土地に建つ、これまで借家してきた旧遊戯室 (5 号棟) 及び倉庫 (6 号棟) を、 令和 2 年 12 月 28 日に購入しました。

(庶務概況参照)

(ク) 上府保育園の園舎増築

令和2年11月1日より着手した園舎増築工事が令和3年3月24日で完了し、新しい園舎の運用を 開始しました。

(庶務概況参照)